

報道関係者各位

2016 年 10 月 19 日 (水)

カンタン・アンゼンに “クラウド IoT” を実現するプラットフォーム 「Power IoT Platform」の提供を発表

～第 1 弹として、閉域 IoT 専用定額データ通信 SIM（月額 300 円～）と閉域クラウドデータ転送専有サービス（月額 150,000 円～）を 10 月 19 日から提供開始～

アジュールパワー株式会社（以下アジュールパワー、本社：東京都千代田区 代表取締役 橋口信平）は、ユーザーがクラウド基盤を活用した IoT をよりカンタン・アンゼンに利用できる、クラウド IoT プラットフォーム構想「Power IoT Platform」の提供を 10 月 19 日に発表し、同日、そのインフラを担う閉域 IoT 専用データ通信 SIM（Power SIM / 月額 300 円～）と、セキュリティを考慮した閉域クラウドデータ転送専有サービス（Power Ray Dedicated - Microsoft Azure 接続版 / 月額 150,000 円～）の提供を開始します。

IoT（Internet of Things、"モノのインターネット"）／M2M 機器（IoT デバイスやセンサー）の数は 2016 年には、昨年比 25% 増の 175 億個、2020 年には 304 億個になると言われています^{※1}。

^{※1} 出典：平成 28 年版 情報通信白書

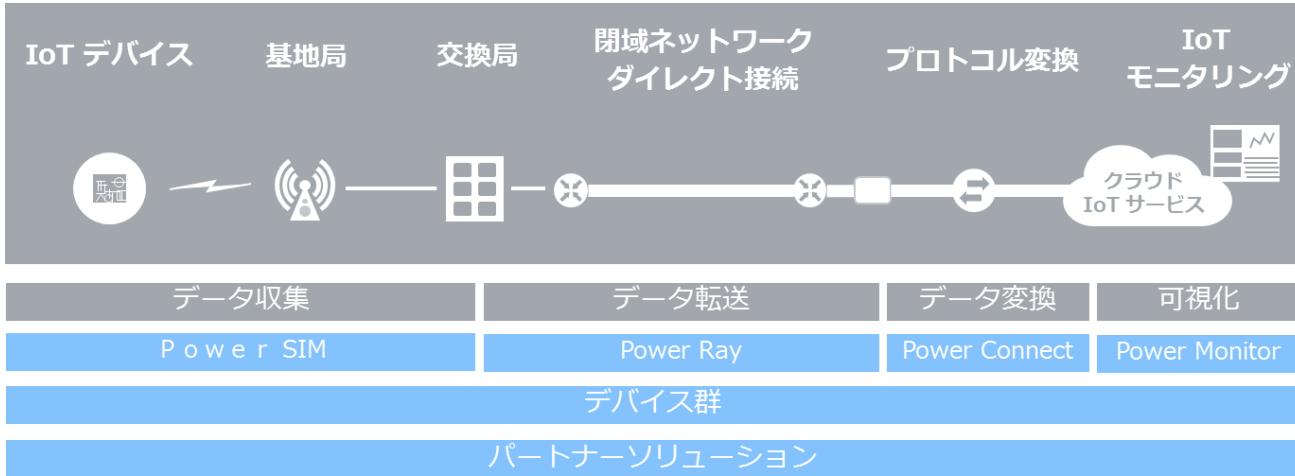
これらの IoT デバイスは、サイズや電力量の制限などから、外部からの攻撃に対するセキュリティ対策や通信の暗号化処理の実装が容易に実装できないケースが多く、また、データ形式やプロトコルをはじめ、独自仕様の機器が多いなどの理由で、その相互接続性に様々な課題が存在する現状があります。

「Power IoT Platform」は、会議室の入退室管理・備品管理から、地理的に分散した機器の管理、そして産業機器の管理まで、様々な企業における IoT シナリオに対応する IoT プラットフォームです。IoT デバイスとクラウドの間の接続に他者がアクセスすることができない閉域ネットワークを利用し、IoT デバイス独自のデータ形式やプロトコルを、クラウド上の IoT サービスが利用可能な形式に変換する機能を実装することで、企業における IoT 対応に関する現状課題の解決を実現します。

また、今後順次展開予定の「Power IoT Platform」の各種サービスやデバイス、パートナー企業より提供される様々なソリューション（以下、パートナーソリューション）によって、ユーザーは、より低価格でより簡単、より安全に、クラウド上で様々な IoT のシナリオを活用することができます。

1. クラウド IoT プラットフォーム構想 「Power IoT Platform」

「Power IoT Platform」は、様々な IoT の企業シナリオを実装するプラットフォームの構想です。IoT をより身近なものとして、カンタン・アンゼンに実現するための IoT のインフラ環境とサービスを提供します。「Power IoT Platform」は、主となる 4 つの機能とデバイス群、そしてパートナーソリューションから構成されます。



■ 4 つの機能

データ収集機能（「Power SIM」）

閉域 IoT 専用 SIM や、クローズド Wi-Fi、有線ネットワークなどによるデータ収集機能

データ転送機能（「Power Ray」）

全国網の閉域ネットワークとクラウドへの閉域接続ネットワークを使用したデータ転送機能

データ変換機能（「Power Connect」）

センサーデータのデータ形式、プロトコルとクラウド上の IoT サービス間の相互変換機能

データ・IoT デバイス可視化機能（「Power Monitor」）

グラフやマップを使用したデータ見える化するダッシュボードとモニタリング機能

IoT デバイスの資産管理・コマンド管理・設定管理・認証管理などの各種管理機能

■ デバイス群

「Power IoT Platform」に接続可能なデバイス（認定デバイス）を拡張予定

■ パートナーソリューション

デバイス向けゲートウェイメーカー や Wi-Fi、LPWA (Low Power、Wide Area) 網を有する通信事業者等と連携した各種サービスを拡張予定

「Power IoT Platform」の詳細はこちらをご覧ください

<https://azurepower.jp/poweriotplatform>

2. 閉域 IoT 専用データ通信 SIM (「Power SIM」 / 月額 300 円~)

アジュールパワーは、NTT ドコモの基地局を使用する NVNO 事業者として、閉域網に直接アクセス可能な IoT 用途に特化した定額制データ通信 SIM である「Power SIM」の提供を開始します。

SIM の用途： データ通信専用

SIM のサイズ： 3 種類 (Nano SIM, Micro SIM, Standard SIM)

料金プラン： 月額定額料金

- 10MB データプラン 月額 300 円 (10MB まで高速データ通信、超過後 128kbps 制限)
- 10GB データプラン 月額 2,500 円 (10GB まで高速データ通信、超過後 128kbps 制限)

「Power SIM」は、当社ホームページにて SIM 1 枚からお申込みいただけます。

購入に関する詳細はこちらをご覧下さい

<https://azurepower.jp/poweriotplatform/powersim>

3. 閉域クラウドデータ転送専有サービス (「Power Ray Dedicated - Microsoft Azure 接続版」 / 月額 150,000 円~)

閉域クラウドデータ転送専有サービス「Power Ray Dedicated」を使用して Microsoft Azure に接続するサービス「Power Ray Dedicated - Microsoft Azure 接続版」の提供を開始します。

「Power Ray Dedicated - Microsoft Azure 接続版」は、全国網の閉域ネットワークバックボーンと Microsoft Azure が提供する接続サービス (Express Route) を使用して、Microsoft Azure にデータ転送を行います。

「Power Ray Dedicated - Microsoft Azure 接続版」は、当社ホームページにてお申込みいただけます。

購入に関する詳細はこちらをご覧下さい

<https://azurepower.jp/poweriotplatform/powerray>

<日本マイクロソフト株式会社 エンドースメント>

日本マイクロソフト株式会社は、Microsoft Azure IoT Suite と閉域接続が可能な IoT プラットフォーム「Power IoT Platform」の発表を心より歓迎いたします。Azure IoT Suite は汎用的な IoT シナリオを実現するクラウド ベースの構成済みソリューションで、ビジネスを進化させるためのデータの収集や隠されたデータの分析を容易に実現できます。今回発表されたアジュールパワー株式会社が提供する「Power IoT Platform」により、IoT デバイスを、閉域ネットワークを通して安全に Microsoft Azure に接続することで、セキュリティが導入課題となっていたお客様における IoT 導入が、Azure IoT Suite の活用により一層加速することを期待しています。

日本マイクロソフト株式会社 マーケティング&オペレーションズ
クラウド&エンタープライズビジネス本部 業務執行役員 本部長 佐藤 久様

■本リリースの掲載 URL

<https://azurepower.jp/>

■サービスの詳細 URL

<https://azurepower.jp/poweriotplatform>

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

■本リリースに関するお問い合わせ先

アジュールパワー株式会社

TEL : 03-5289-4210

Email : sales@azurepower.jp